

あしのうら

ピーマン食べれる？

近年巷で耳にする言葉遣いがとても気になります。気になるランク第1位は皆様おなじみの「ら抜き言葉」。正しくは「着られる」「出られる」を「着れる」「出れる」という「ら」を抜いた形で言うあれです。クレヨンしんちゃんは5歳児だから「ピーマン食べれる？」で良いのですが(厳密には良くないが)、いい歳の大人が使ったらいくら見た目が立派でも、顰蹙を買うことは必定です。この「ら抜き言葉」については、使い分けを明確に説明できなかったのですが、上一段活用、下一段活用、力行変格活用の動詞には「ら」を付けるということを知り、目から鱗が落ちました。学問は有難いものです。

ランク第2位は「させていただきます」。TVでも身近な会合でも司会者が良く使っていますね。中には「拝見させていただきます」みたいな、とにかく謙譲語をいっぱいつけばいいだろ的なものさえあります。「誰かから許可もらったんかい!」「そんなにへりくだる相手は誰?」とツッコミを入れたくなります。「拝見します」がスッキリしていてかつ必要十分だと思いますがどうでしょう。

ランク第3位は「今の現状」などの二重表現。「現在の状況」とか単に「現状」で良いと思いますが、これも頻繁に耳にします。まだまだあるのですが、あまり細かく挙げると「神経たがり」(※注1)だと思われるので、今回はこのくらいにしておきます。

今年も皆様の関心に応えられるように、私の私見ではありますが、様々なことについて投稿させていただきます。

ねっ、変な日本語でしょ。

注1:神経質な人

(青森市 61歳 日本語大好き)

「てのひら」読んで 単位認定!

県民カレッジ学生の皆さんは、「てのひら」を読んで、所感を書く、単位認定します。(1単位)



「お花の時間」

季節の花を飾ることで、家の中は華やかになり、花のある暮らしは人々の心を豊かにしてくれます。自宅の居間や職場など、たくさんの時間を過ごす場所は、少しでもリラックスできる環境にできたらいいと思います。

今回の花は、梅と裏白(ウラジロ)です。

裏白はシダ植物の仲間で、葉の表はグリーンで裏が白いことから、「後ろ暗い事がない」という意味を持ち縁起が良いと言われています。梅は寒い早春から紅白の花を咲かせることから「希望」を連想させ、多くの開運効果があります。

梅をモチーフにしたアクセサリーや、梅が刺繍されたハンカチなど持っている健康運アップ、少し疲れた時などは梅の花の画像を見つめるのも効果があるそうです。

花材:梅/裏白(ウラジロ) 器:備前焼



読者プレゼント

帆風美術館のポストカード 3枚1セット

3名様

はがきに①住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号②てのひらの入手場所③てのひらの感想④希望のセット番号を明記し、あおもり県民カレッジ事務局「読者プレゼント係」までお送りください。**3/14(月)**消印有効。次号にてイニシャルで当選者を発表します。(個人情報プレゼント発送以外に利用することはありません。)

第75号プレゼント当選者発表

T.T.さん(むつ市)、H.Y.さん(つがる市)、H.W.さん(青森市) おめでとうございます!



①美人画セット



②与謝蕪村セットA



③与謝蕪村セットB

編集後記

今年はたくさん梅干を食べよう!と、決めました。もちろん健康効果とダイエット。加熱すると脂肪燃烧成分がアップするほか血液をサラサラしてくれます。普段は白湯に一個入れて飲んでいます。料理にも欠かさず取り入れています。レンジやフライパンで熱を加えるのがポイント。「健康が一番!」そう実感する毎日です。(木下)

アート作品を鑑賞するのが好きです。ですが、決まって表示されている「手を触れないでください」。わかっているのです。でも触りたい。いつも沸き起こる衝動を抑えるのが辛いです(笑)。帆風美術館は、そんな願いを叶えてくれる稀少な美術館です。(優しく触れましょう)(渡辺)

編集・発行 あおもり県民カレッジ事務局
指定管理者 豊かな学びを育む青い森グループ

〒030-0111青森市荒川字藤戸119-7
青森県総合社会教育センター
インフォメーションプラザありす
電話:017-739-0900 FAX:017-739-2570
Mail:alis02@jomon.ne.jp
https://www.manabi-aomori.com



あおもり県民カレッジ

令和4年1月発行 次号は3月に発行します。

てのひら

令和4年
第76号
2・3月

学びの種をまく
あおもり県民カレッジ



特集
p 2・3



連携機関紹介

デジタル光筆画で魅せる

帆風美術館(八戸市)



- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場での講座は座席の間隔を空け、密にならないよう開催します。
- マスク着用の上お越しください。●入室の際は検温・手指の消毒をお願いいたします。
- 当日体調がすぐれない方は入室をお断りすることがございます。ご了承ください。

あおもり県民カレッジって何?

身近な所で開催されている講座をはじめ、施設を見学したり、テレビやラジオの視聴、読書でも単位が取得できます。また申請すると単位数に応じて奨励賞などが授与されます。事務局では、皆さんの「知りたい」「学びたい」を応援します。



「明るい照明、自然光で古美術鑑賞」「作品に触れて楽しむ」という
ユニークなコンセプトを掲げる「帆風(ばんふう)美術館」を紹介します。

帆風美術館(八戸市)



【お話を伺った方】
美術館員の吉田章恵さん

帆風美術館は、主に江戸期の日本画を高度な印刷技術により複製した「デジタル光筆画」を公開している他に類を見ない美術館です。

なぜ印刷なのか。その秘密は、印刷会社である「株式会社 帆風」が運営していることにあります。1993年、八戸市の地域産業の活性化と雇用拡大のため企業誘致され、印刷技術の向上に伴い2008年に社会貢献事業として美術館運営をスタートさせたのが始まりです。

「デジタル光筆画」とは、簡単に言うと「原品を撮影しプリントして作る複製画」です。元となる作品は、美術館等でデータ公開している場合、それを元に実寸大に再現します。ですが、そればかりではありません。原品を借りるために主旨を一から伝え、様々な制約のもと数か月を経て許可をもらい、ようやく作品となるものがほとんどです。国内外問わず集められ、中には国宝や重要文化財も含まれています。美術館員の吉田さんは、「展示方法があまりに斬新なので、借りるのが大変なんです。」と朗らかに話されましたが、相当なご苦労だと想像できます。「書き手が残したものをそのまま加工せず原寸で見ただけです。ここでの鑑賞が、いつか本物を見に行きたいと思うきっかけになれば」との思いを聞かせていただきました。

帆風美術館では、時間と労力を惜しむことなく作り上げられた作品が、嬉しいことに無料で公開されています。そこには、“会社というものは、公共のため日本のために利益を社会に還元するものだ”という企業理念が息づいています。



展示室



初代館長 故・小原紹一郎氏

展示スペース

元々自社ビル内の一部だったという円形展示スペースは、美術館になることが運命だったような造り。太陽と月をモチーフにした小久慈焼(※)のタイルが貼り付けられた柱は、ここの守り神であるかのような佇まい。壁半分を取り囲むレリーフにも目を奪われます。これらは、当時、会社の副社長およびアートディレクターとして招請された、デザイナーであり初代館長の故・小原紹一郎(おばらしょういちろう)氏によるもの。小原氏は、日本の歴史や焼き物、草花などにも造詣が深く、館内いたるところにその美意識や遊び心が散りばめられています。(現在はスタッフである島田美緒氏が館長を務めています。)

※小久慈焼…岩手県久慈市で採れる粘土と釉薬で作られる焼き物で約200年続く歴史ある伝統工芸。

壁のレリーフ

小原氏が是川遺跡(八戸市是川中居にある縄文時代晩期の遺跡)に着想を得て制作。木を彫り表面には胡粉(※)が塗られています。当時の歴史民俗資料館(現八戸市縄文学習館)に足しげく通いスケッチを取り、「縄文人がなぜこのように作ったのかがわかる」と話していたそうです。興味深いですね。

※牡蠣、ほたて等の貝殻を原料とした日本画の白色絵具

明るい空間で楽しむ

自然光の入り込む円形展示スペースや和室で鑑賞できるのも醍醐味。「新緑杜鵑図(しんりょくとけんず)」「(重要文化財)は吉田さんのおすすめ。近寄って山水画の中の蕪村を探してみてください。



円形展示スペース

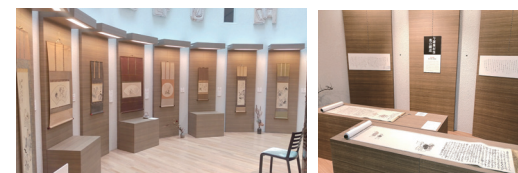


太陽

月

企画展紹介

現在、与謝蕪村の南画や俳画をデジタル光筆複製画で見せる「蕪村展」好評開催中。3月27日(日)まで。ご希望の方は解説もしてもらえます。事前にお問合せください。



読者プレゼント

帆風美術館で販売しているポストカードを3枚1セットにして3名様にプレゼントします。詳しくは8ページをご覧ください。



新緑杜鵑図(しんりょくとけんず) 寒山拾得図(かんざんじつとくず) 富嶽列松図(ふがくれっしょうず)

触って楽しむ

展示作品のほとんどは触ってもOK。和紙の質感やシミ、墨のかすれ具合など目を凝らしても印刷とは思えません。また、書画だけではなく、表装も印刷なので驚きました。織られた布の風合いや境目など触って初めてわかるほどの素晴らしい印刷技術です。軸棒や軸先は江戸時代のものを探し組み合わせているそうで、一点にかける手間暇に脱帽です。



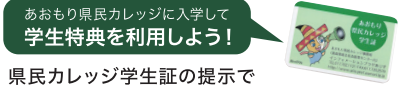
帆風美術館

青森県八戸市北インター工業団地1-5-2
八戸インテリジェントプラザ隣り
電話 0178-20-1335
入館料 無料
開館時間 10:00~16:00(入館は15:30まで)
休館日 月・火・土曜(月が祝日の場合は開館、水曜休館) 年末年始
※臨時休館する場合がありますので、お問い合わせください。
URL: <http://www.vanfu.co.jp/service/museum.html>



2月・3月 生涯学習講座情報

単位認定 講座、講演会、教室等…1時間につき1単位
見学、鑑賞、体験施設…1回につき1単位

東青地区	講座名/内容	日時	場所	問い合わせ先
	トリオ・リベルタ TRIO LIBERTAD コンサート クラシックから映画音楽まで名曲の数々を、カリスマの人気の3人がお届けする極上のひととき！ 入場料：S席4,500円、A席4,000円、A席学生1,500円〈全席指定・税込〉	3/6(日)14:00 (開場13:00)	リンクモア平安閣 市民ホール (青森市民ホール)	一般財団法人 青森市 文化観光振興財団 TEL 017-773-7300
	講談と落語の三人会 神田松鯉・春風亭一之輔・柳亭小痴楽、三人の講談と落語をお楽しみください。 入場料：S席5,000円、A席4,500円〈全席指定・税込〉	3/20(日)14:00 (開場13:00)	 県民カレッジ学生証の提示で 公演会チケット 500円割引 で購入できます！	
	アコールギャラリー 3月：階段ギャラリー パネル展「世界女性デーに考える展」 女性の地位の変遷を振り返るパネル展	3/3(木)～30(水) 9:00～21:00 休館日：3/13(日)		
	企画展 「裂織～サグリとコタツがけ～」 「布の再利用」として注目されている裂織の中から、漁師の仕事着「サグリ」と「コタツがけ」を中心に展示し、青森県の布文化の豊かさを紹介します。 入館料：一般310円、高校・大学生160円、中学生以下と70歳以上は無料	～3/15(火) 9:00～17:00 (会期中休館日なし)	あおもり 北のまほろば歴史館	あおもり 北のまほろば歴史館 TEL 017-763-5519
	令和3年度青森県立郷土館 土曜セミナー 新資料による戦後の青森ねぶた 講師：成田 敏 定員：30名(先着順) 受講無料	3/12(土) 13:30～15:00	青森県総合社会教育 センター 2階 第5研修室	青森県立郷土館 TEL 017-777-1585
	世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」 講師：一町田 工 定員：30名(先着順) 受講無料	3/19(土) 13:30～15:00		
	冬の展示 「志功三楽」 棟方志功の三つの楽しみであった「故郷青森を想うこと」、「家族と茶を嗜むこと」、「絵を描くこと」を主題とした作品を集めた展示会です。 観覧料：一般550円、学生(専門含む)300円、高校生200円、小・中学生無料	～3/13(日) 9:30～17:00 休館日：月曜日(祝日 および3/7は開館)	棟方志功記念館	棟方志功記念館 TEL 017-777-4567
	令和3年度企画展 「縄文人と数」 三内丸山遺跡の縄文人が数をどのように考え、利用していたかを紹介します。 観覧料：一般410円、高校・大学生200円、中学生以下無料	～4/3(日) 9:00～17:00 (最終入館は16:30まで) 休館日：3/28(月)	三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡センター TEL 017-766-8282

中南地区	講座名/内容	日時	場所	問い合わせ先
	楽しい、ひなこけし展 全国の伝統こけし工人在、津軽に一足早い春をお届け・・・♪ 200作品以上のこけしのお雛様がお待ちしております。 入場無料	～3/21(月・祝) 9:00～17:00	津軽こけし館 多目的ホール	津軽こけし館 TEL 0172-54-8181

上北地区	講座名/内容	日時	場所	問い合わせ先
	企画展「くらしのうつりかわりと道具」 六ヶ所村のうつりかわりの歴史を写真やパネルで紹介。 昔のお金や戦争の資料も展示します。 入館料：無料	～3/27(日) 9:00～16:00 休館日：月曜日 (祝日の場合は翌日)	六ヶ所村立郷土館	六ヶ所村立郷土館 TEL 0175-72-2306
	企画展「とわだの縄文」 十和田市内各所から出土した縄文時代の遺物を通し、縄文人の生活、技術、精神文化を紹介します。 観覧料：無料	～3/20(日) 9:00～17:00 休館日：月曜日	十和田市郷土館	十和田市スポーツ・ 生涯学習課 TEL 0176-58-0184

お願い

施設の状況、イベントや講座の開催について変更している場合があります。公式サイトなどから最新の情報を確認するとともに、主催者にお問い合わせいただきご参加ください。また、お出かけの際は感染対策にご配慮ください。

西北地区	講座名/内容	日時	場所	問い合わせ先
	令和3年度冬の企画展「私のキルト物語 -秋田景子30年のキルト軌跡-」 立俣武多、白神山地、そして原寸大の宮越家ステンドグラスなど、ふるさと青森の魅力を詰め込んだオリジナルキルトをご覧ください。 入館料：一般200円、高校・学生100円、小・中学生50円	～3/20(日) 9:00～16:45 (最終入館は16:15まで)	中泊町博物館	中泊町博物館 TEL 0173-69-1111

三八地区	講座名/内容	日時	場所	問い合わせ先
	南郷歴史民俗資料館 コレクション展『酒』 徳利やお猪口等に代表される酒器、かつて南郷島守地区で醸造されていた日本酒を含む酒瓶のラベル等、南郷歴史民俗資料館収蔵の「酒」にまつわる資料が大集合。 入館料：一般150円、高校・大学生100円、小・中学生50円 (八戸市内の小・中学生は無料)	～3/21(月・祝) 9:00～17:00 (最終入館は16:30まで) 休館日：月曜日(第1月曜日または祝日の場合を除く)、祝日の翌日(土・日曜日または祝日の場合を除く)	八戸市南郷歴史民俗資料館	八戸市南郷歴史民俗資料館 TEL 0178-83-2443
	鬼柳容子 似顔絵イラスト展 特徴をガッチリつかんで、激似&カワイイイラスト展を開催します。 あなたの似顔絵も描いてもらいませんか。 (有料)	～3/27(日) 9:00～17:00	八戸市水産科学館 マリエント	八戸市水産科学館 マリエント TEL 0178-33-7800
	地震津波写真展 東日本大震災の記憶を後世に伝え、大震災の記憶を新たにし、防災力の向上に願いを込めて、記録写真展・DVD上映をいたします。 観覧料：一般・大学生300円、シニア(65歳以上)150円、高校生200円、小・中学生100円			
	企画展 「絵師として-俳句の人『蕪村展』」 デジタル光筆複製画で鑑賞する掛軸名品選。 日本を代表する画家、蕪村の世界をお楽しみください。 入場無料	～3/27(日) 10:00～16:00 (最終入館は15:30まで) 休館日：月・火・土曜日(月曜日が祝日の場合は開館、水曜日休館)	帆風美術館	帆風美術館 TEL 0178-20-1335
	企画展 「えんぶり展」「ひな人形展」 「えんぶり展」では、烏帽子や衣装、お囃子道具などを紹介。 「ひな人形展」では、同館所蔵の享保雛・古今雛のほか、日本各地の個性豊かな郷土雛や郷土人形なども展示予定。 入館料：一般250円、大学・高校生150円、小・中学生50円	～3/13(日) 9:00～17:00 (最終入館は16:30まで)	八戸市博物館	八戸市博物館 TEL 0178-44-8111

下北地区	講座名/内容	日時	場所	問い合わせ先
	収藏品展「ぼろの世界～つづれ・仕事着～」 江戸時代から何代にもわたり、布を再生し使われてきた衣服・衣類。そんな「ぼろ・つづれ」をはじめとする仕事着をご覧ください。 入館料：無料	～2/13(日) 10:00～18:00 休館日：火曜日	北の防人大湊 式番館	むつ市教育委員会 生涯学習課 TEL 0175-22-1111

豊かな学びを育む青い森グループ 自主事業講座

大学公開講座 知能向上セミナー 「リスク時代を生き抜くための危機管理」 ～最悪に備えたリスク・マネジメントの在り方～

グローバル化の進展により、国境を越えて私たちの生活に影響を与えている「感染症」や「自然災害」。これらのリスクに立ち向かう危機管理について解説。
講師：大泉 常長(青森中央学院大学学長補佐、経営法学部 教授)

日時 3/18(金)13:30～15:00 定員 30人

開催場所 青森県総合社会教育センター 2階 第6研修室

ボランティア自主講座

温泉は大地からの あたたか～い贈り物 講座 参加無料

温泉の歴史、青森県内の温泉にまつわる伝説など解説

講師 下池 康一(「グラフ青森」代表兼記者)

日時 3/5(土)10:30～12:00 定員 20人

開催場所 青森県総合社会教育センター 2階 第5研修室



- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場での講座は座席の間隔を空け、密にならないよう開催します。
- マスク着用の上お越しください。●入室の際は検温・手指の消毒をお願いいたします。
- 当日体調がすぐれない方は入室をお断りすることがございます。ご了承ください。

2月・3月 生涯学習講座情報

単位認定 講座、講演会、教室等…1時間につき1単位
見学、鑑賞、体験施設…1回につき1単位

お問い合わせ・お申込みは あおもり県民カレッジ事務局まで

017-739-0900 ●●●●●●

地域キャンパス講座 県内6地区で開催

地域色豊かな講座や専門的な講座を開催し学習の機会を提供します。
あおもり県民カレッジ校友会や市町村等と協力・連携しながら県内6地区で開催。

地域	講座名/講師	内容	日時	定員	開催場所
むつ市	傾聴講座 一緒に学ぼう 聴くことの大切さ<家族編> 藤林 誠治(車イスの生活相談員) 藤林 佳代子(介護支援専門員)	家族の話を聞くこと、つい後回しにいませんか？ 耳と心を傾けながら、話を聞けるようになるヒントを 学びます。	3/13(日) 11:00~12:00	25名 (要申込/先着順)	むつ下北観光物産館 まさかりプラザ会議室
むつ市	映画鑑賞会 ゆずり葉の頃	やさしい視点に満ちた想いを貫く感動的な人生 賛歌映画。	3/5(土) 13:00~14:45	50名 (要申込/先着順)	むつ市立図書館 視聴覚ホール

ボランティア自主講座 県総合社会教育センターにて開催

※受講無料 講座によって材料費が必要となります。

あおもり県民カレッジでは、県総合社会教育センターを利用して、一般の方でも特技や知識を活かし「ボランティア講師」として講座にチャレンジできる「ボランティア自主講座」を随時開催しています。詳しくはお問い合わせください。

講座名/講師	内容 他	日時	定員
遠州流茶道講座 講師:柴田 宗桃	遠州派の流派に沿って、基本のお手前で、薄茶、濃茶のお点前を学ぶ。 材料費:500円 持ち物:ふくさ、扇子、懐紙、ようじ (貸し出し可。お申し込みの際にお知らせください。)	3/17(木) 13:00~16:00	15人
コンテナガーデン講座 講師:桜庭 るみ子	早春のお花の寄せ植え 材料費:1,000円~(花材によって変わります。) 持ち物:エプロン、ゴム手袋、シャベル、持ち帰り用袋	3/27(日) 10:30~12:30	15人
アンガーマネジメント 診断体験講座 講師:町屋 宗邦	「アンガーマネジメント診断」をすることで、自分自身の怒りの感情の特徴や 傾向を客観的に見る。 持ち物:筆記用具	3/19(土) 14:00~15:00	15人
第2弾 免疫力アップ! ウォーキング講座 講師:渋谷 清光	簡単なレクリエーション・ゲームで頭とからだの体操をする。 持ち物:飲み物、汗拭きタオル ※動きやすい服装でお越しください。	3/11(金)・25(金) 10:30~11:30	15人

ボランティア自主講座

怒らない楽しい子育て
子育てコーチング
講座 参加無料

コーチングを取り入れて
今後の親子関係を向上させよう。

講師 永野 友子(コーチング認定講師)

日時 3/11(金)10:30~12:00 定員 10人 要申込

開催場所 青森県総合社会教育センター 2階 第3研修室

ボランティア自主講座

郷土のトランプ遊び
ゴニンカンを楽しむ
講座 参加無料

津軽地方に残る「ゴニンカン」
歴史とルールを知って楽しみましょう。

講師 津島 正人(ゴニンカン初段)

日時 3/26(土)10:30~12:00 定員 15人 要申込

開催場所 青森県総合社会教育センター 3階 和室

放課後等デイサービスきらら簡井 児童・生徒作品展
「なないろじゃあにいず」

3/2(水)~25(金)9:00~18:00
青森県総合社会教育センター
2階ギャラリースペース
※3/28(月)は休所日



「放課後等デイサービスきらら簡井」の子ども達による、アート展示です。日々の活動の中で出来上がる、ひとりひとりの個性溢れる作品を、ぜひお楽しみください。

展示 こがわ「CROQUIS」

3/2(水)~31(木)
9:00~18:00(最終日16:00まで)
青森県総合社会教育センター 階段ギャラリー
※3/28(月)は休所日



過去5年ほどの中で描きためたイラスト提供の仕事、クロツキー帳などから展示します。

映画鑑賞会のお知らせ



2/12(土)延期→3/5(土)
風と共に去りぬ(後編)
(1939年 アメリカ 114分)
日本語字幕で上映
愛や戦争に翻弄されながら
力強く生き抜く令嬢を描く



3/12(土)
バルカン超特急
(1938年 イギリス 98分)
日本語字幕で上映
ユーモアとサスペンスに
あふれたヒッチコックの代表作



青森県総合社会教育センター 2階大研修室
開演13:30~(開場13:00)
定員150名 申込不要 入場無料

ある日のお弁当

2月如月 メディアは決まって「暦の上では春ですが…」
と言うように、実際はとても寒く青森は冬真ただだ中。
節分には冬の陰気な空気を払って福を呼び込みたいです。

3月弥生 春の訪れを告げる行事ひな祭り(正式には上巳(じょうし)の節句)。いよいよ草木が芽吹き、虫や熊たちも目を覚ます、待ちわびた春がやってきます。

日本にはそれぞれの行事にしきたりがあり、節分には恵方巻、桃の節句にはちらし寿司などをいただくのが定番です。縁起の良い食べ物は他にもあるので、ちょっとだけ意識して材料を選んでみました。(びのした)

〈お弁当のおかず〉
・鬼が臭いを嫌うイワシ
・「胃のほうき」と言われ、体内を掃除してくれるコンニャク
・先の見通しが良くなるレンコン
・金銀の財宝を表す玉子
・邪気払いに使う豆(魔滅)



青森県総合社会教育センター 臨時休館のお知らせ

新型コロナウイルス感染症感染防止対策等の強化のため 令和4年2月28日(月)まで休館です。

◆施設利用について

◆令和4年3月1日(火)以降の予約は電話、FAX、メールで受付可能です。
(感染状況等によって予約をキャンセルいただく場合があります)

◆令和4年度(令和4年4月1日~令和5年3月31日)の施設利用申込(仮予約)については令和4年2月1日(火)午前9時から電話、FAX、メールによる受付を開始し、内容を再確認のうえ、改めて結果を連絡します。

◆あおもり県民カレッジ事務局について

◆入学や認定申請は郵送で、学習相談や問い合わせは電話にて17時まで受付します。
以上、状況をご理解いただきご協力をお願いします。



- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場での講座は座席の間隔を空け、密にならないよう開催します。
- マスク着用の上お越しください。●入室の際は検温・手指の消毒をお願いいたします。
- 当日体調がすぐれない方は入室をお断りすることがございます。ご了承ください。